

Audio file converter for LIVEN Texture Lab マニュアル

このアプリケーションは、オーディオファイルを LIVEN Texture Lab にインポートするために必要なファイル形式に変換することができます。

推奨環境

OS : Windows10, 11
macOS 11 (Big Sur) , 12 (Monterey) , 13 (Ventura)
ブラウザ : Google Chrome
Safari
Microsoft Edge

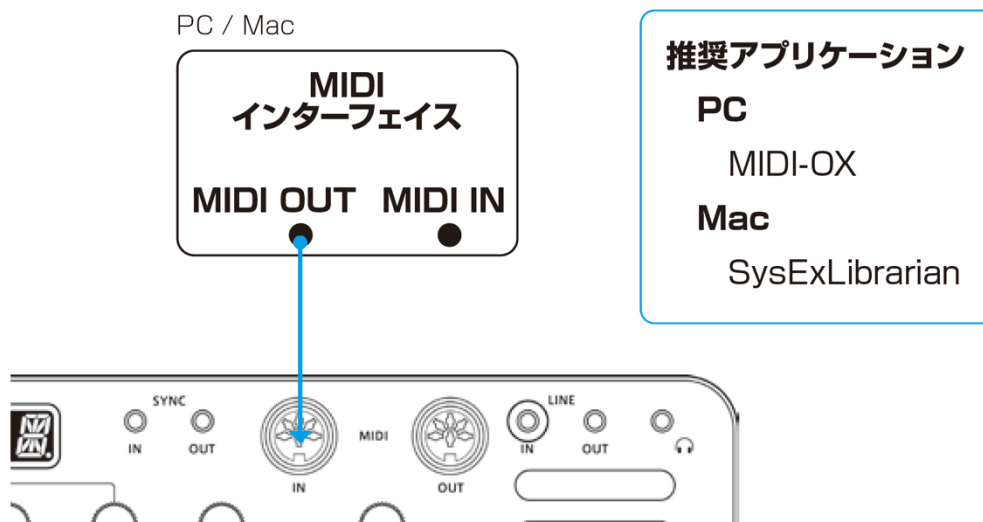
操作手順

- 1 事前に Wav ファイルを準備してください。
※対応の形式は PCM (8bit, 16bit, 24bit, 32bit, 32bit float)
※対応のサンプリングレートは 96kHz 以下
- 2 Wav ファイルをこのアプリケーションにドラッグ&ドロップします。
※「.wav file」にファイル名が表示されます。
- 3 「Sample file」の欄に転送したいファイル名を入力します。
※指定されたフォーマット (X.X.X.X) で入力してください。
- 4 「Download SysEx file」ボタンを押します
- 5 出力された SysEx ファイルを Texture Lab にインポートします。
 - MIDI 受信側の Texture Lab の操作方法についてはユーザマニュアル P.34 の「1つのサンプルをインポートする」を参照してください。
 - MIDI 送信側のソフトの操作方法については以降を参照してください。

MIDI 送信の準備

用意した USB-MIDI インターフェイスの取扱説明書に従い、PC/Mac に接続して USB-MIDI 設定を行ないます。

そして、**USB-MIDI インターフェイスの MIDI OUT** と **Texture Lab の MIDI IN** を MIDI ケーブルで接続します。



また、PC/Mac に以下のアプリをダウンロードしてインストールする必要があります。

【PC の場合】

MIDI-OX アプリを下記 URL からダウンロードしてインストール。

<http://www.midiox.com/>

【Mac の場合】

SysEx Librarian アプリを下記 URL からダウンロードしてインストール。

<https://www.snoize.com/SysExLibrarian/>

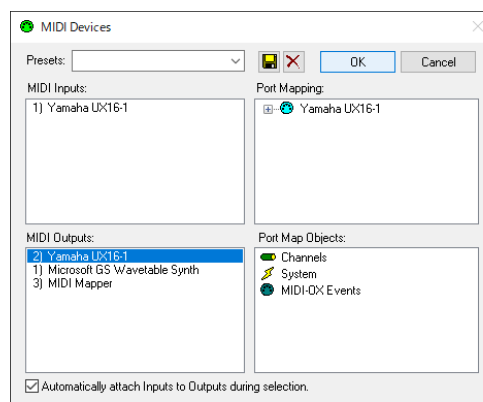
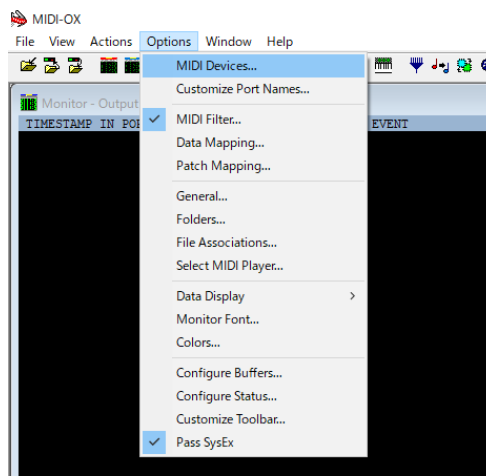
[注意] インポート作業は、新品の電池もしくは AC アダプターをご使用ください。
インポート中は、絶対に電源を切らないでください。

MIDI 送信

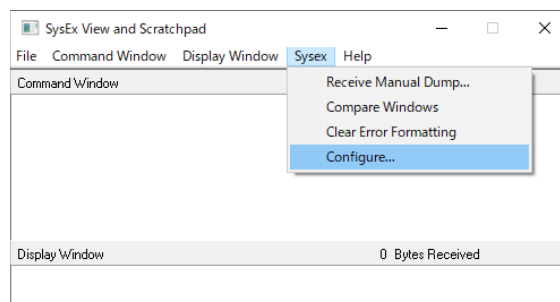
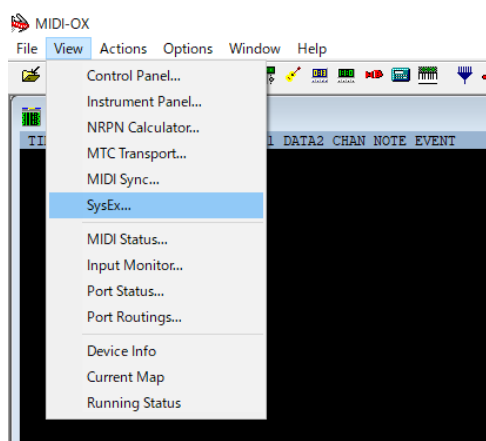
【PC の場合】

1 MIDI-OX アプリをダブルクリックして起動。

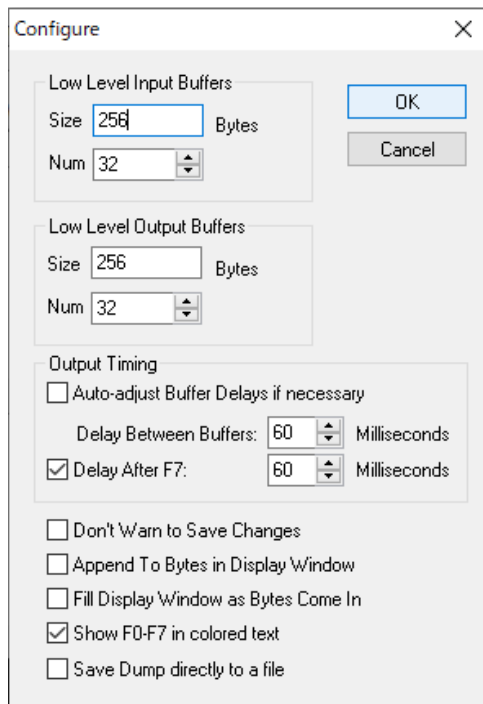
2 Options メニューの MIDI Devices... で、PC に接続した USB-MIDI インターフェイスを選択。



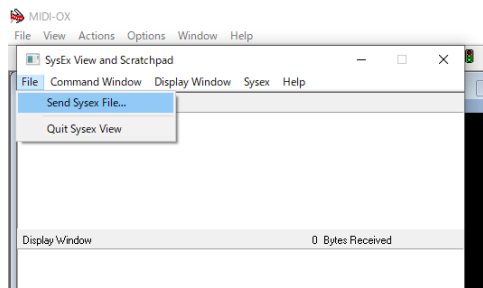
3 View メニューの SysEx... で、開いたウィンドウの Sysex メニューから Configure... を選択。



4 Configure を次のように設定。



5 File メニューの **Send Sysex File...**で、SysEx ファイルを選択して **OK** をクリック。

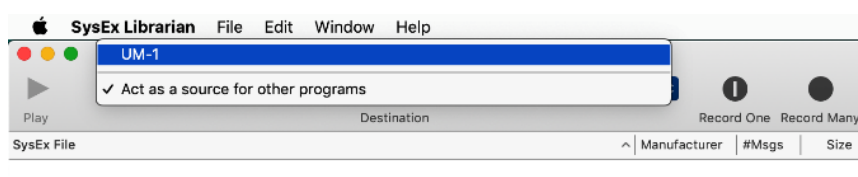


データの送信が開始されます。

MIDI 送信

【Mac の場合】

- 1 SysEx ファイルをダブルクリック。
SysEx Librarian アプリが起動します。
- 2 **Act as a source for other programs** をクリックし、Mac に接続した USB-MIDI インターフェイスを選択。



- 3 **Play▶** をクリック。
データの送信が開始されます。

トラブルシューティング

インポートに失敗した場合は、バッファサイズや送信速度を調整して SysEx ファイルを再送信してください。

【PC の場合】

Configure の設定で Low Level Output Buffers の Num と Size の値を 2 倍にして送信してみてください。

うまく行かない場合は、Output Timing の Delay Between Buffers と Delay After F7 の値を 2 倍にしてみてください。

【Mac の場合】

Preferences で Transmit Speed の速度を下げてみてください。

うまく行かない場合は速度をさらに落としてみてください。